



第3回 繫離船作業に係る安全問題検討会 議事概要

日時：平成27年1月30日（金）16時～18時

- 繫離船時の係留索取扱いの安全について（東京海洋大学 矢吹名誉教授）
 - ・ 船側からみた離接岸時の綱取作業の安全について、留意すべき事項が報告された。
 - ・ 船舶が離接岸する際の一般的な係留方法等について報告された。

- 最近のロープ技術動向について（高木綱業（株））
 - ・ 船舶用ロープに用いられる主要な素材、ロープの構成及びその特徴について報告された。
 - ・ 最近は複数繊維を混燃したものが主流になりつつあることやロープの交換の目安等について報告された。

- 繫離船作業の実態について（日本繫離船協会）
 - ・ 9月に行われた第2回検討会以降も切断事故が発生し、未だ切断事故が絶えていない状況にあることが報告された。

- 係留索に関するヒアリング結果について（海事局）
 - ・ 日本船主における外航船の係留ロープの切断事故の実態やロープの維持管理等についてヒアリング結果が報告された。

- 意見交換
 - ・ 船側からみた離接岸時の係留索取扱いの安全や最近のロープの技術動向について意見交換を行い、陸側及び船側の繫離船作業の実態等について理解を深めた。

- その他
 - ・ 第4回以降の検討会では、これまでの検討結果を踏まえ、中長期的な視点で検討を進めることとなった。